

あいち農産物生産流通レポート

2023年12月号

| | ページ |
|--------------------------------------|---------------|
| ◎ 情報サロン | |
| ・ 『食育レシピコンテスト』with“いいともあいち”を開催しました！ | (食育消費流通課) 1 |
| ・ 令和5年度愛知県茶業振興大会が開催されました | (園芸農産課) 2 |
| ・ 令和5年度第62回農林水産祭「実りのフェスティバル」が開催されました | (東京事務所) 3 |
| ◎ 地域トピックス | |
| ・ 令和5年度海部地域いいともあいち即売会の開催 | (海部農林水産事務所) 4 |
| ◎ 東日本情報 | |
| ・ 全国規模の農業・畜産総合展が開催されました | (東京事務所) 5 |
| ◎ フラワーページ | |
| ・ 葛西市場まつり「青果と花きフェスタ2023」の開催 | (東京事務所) 7 |
| ◎ 青果 | |
| ・ 愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) | 9 |
| ・ 名古屋・東京市場における青果物の12月の見通し | 10 |
| ◎ 花き | |
| ・ 切花・鉢花の12月の見通し(県内市場) | 22 |

※今月「西日本情報」はありません

内容についての問合せ先

愛知県農業水産局農政部食育消費流通課

(052)-954-6434

愛知県東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

(03)-5492-5400

『食育レシピコンテスト』with “いいともあいち” を開催しました！

食育消費流通課

2022年6月に開催した「第17回食育推進全国大会 in あいち」の関連企画として実施した「学生レシピコンテスト」を発展・継承する取組として、今年度、高校生・大学生等と県内の企業や生産者等が連携して、地産地消の観点から、新しいレシピを考案する『食育レシピコンテスト』with “いいともあいち” を開催しました。

1 開催結果について

2023年5月1日（月）から9月20日（水）までレシピの募集を行ったところ、47チームの応募がありました。

一次審査（書類審査）において、レシピ集に掲載する20チームを選出し、その中から、二次審査（調理実演、実食審査、プレゼンテーション審査）に出場する上位4チームを選出しました。

二次審査は、11月25日（土）に、東邦ガス プロ厨房オイシスにおいて、調理実演、実食審査、プレゼンテーション審査を実施しました。審査の結果から、「最優秀賞」1チーム、「優秀賞」1チーム、「奨励賞」2チームを決定し（表）、表彰を行いました。



表彰式の様子

表 二次審査の結果

| | レシピ名 | チーム名（学校名） | コラボ企業 |
|------|--------------------------------------|-------------------------|-------------|
| 最優秀賞 | 磯の香り漂う和風のりパエリア | のりのり中部 （中部大学） | 鬼崎漁業協同組合 |
| 優秀賞 | ごぼう茶ドリアのシカゴピッツ茶 | トリオツ茶 （愛知県立岩津高等学校） | 磯田園製茶株式会社 |
| 奨励賞 | 愛知県の食材で古代の味を現代に再現！ 濱納豆を使用した三国志肉まん | NSC 歴史めし （名古屋栄養専門学校） | 國松本店 |
| | SHIN・おぼろみそめん～R5 style～ | R5 style （金城学院大学） | 株式会社55style |

2 審査結果の公表について

審査の結果については、愛知県食育 Web サイト「食育ネットあいち」で公表しています。また、12月中旬に、YouTube「あいち食育いきいきチャンネル」で二次審査の様子をアーカイブで配信し、「食育ネットあいち」で上位20チームのレシピを掲載します。

※「食育ネットあいち」

URL：<https://www.pref.aichi.jp/shokuiku/shokuikunet/>



※「あいち食育いきいきチャンネル」

URL：https://www.youtube.com/channel/UCIyDqqAXLIEO_jQB31mnbEQ



令和5年度愛知県茶業振興大会が開催されました

園芸農産課

本県では、県内の茶生産の振興と需要の増進を図り、茶業の発展に寄与することを目的として、愛知県、西尾市、豊田市、新城市、豊橋市、田原市、愛知県茶業連合会の共催により愛知県茶業振興大会が毎年、開催されています。

1 愛知県茶品評会

県内各茶産地の新茶を一堂に集めて出来映えを競う品評会が今年度は、2023年7月2日（日）から3日（月）にかけて行われ、県内の各産地からてん茶（抹茶の原料）を始めとした4茶種103点の出品がありました。

今年は、4月上旬まで気温が高く萌芽は平年より早くなりましたが、その後、ほぼ平年並みの気温となりました。こうした中、出品された茶は摘み遅れが少なく、良質な茶が多く出品されました。

厳正な審査の結果、1等18点、2等18点、3等18点の入賞が決まりました。このうち、1等入賞者には、農林水産大臣賞を始めとした特別賞が贈られ、11月2日（木）に県立農業大学校において行われた表彰式が行われました。



審査風景



表彰式

2 消費拡大の取組

県内の多くの方にあいちの茶を知っていただくため、愛知県茶業振興大会の関連事業として、関係者が県内で開催される常滑焼まつり（開催日：10月7日（土）、8日（日））や農大祭（開催日：12月2日（土））などの各種イベントに出向いてお茶の試飲や販売などを行い、お茶のPRをしています。



イベントへの出展

令和5年度第62回農林水産祭「実りのフェスティバル」が開催されました

東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

2023年11月10（金）、11日（土）に池袋にあるサンシャインシティで第62回農林水産祭「実りのフェスティバル」（主催：農林水産省、公益財団法人日本農林漁業振興会）が開催されました。入場者数は2日間合計で18,000人（前年15,000人）となり、コロナ禍で開催した前年を大きく上回りました。

1 「実りのフェスティバル」とは

農林水産業と食に対する理解の増進と農林水産物の消費拡大などに向けて開催されており、都道府県や農林水産関係団体の協力により、農産物の販売や試飲・試食が行われました。他にも、都道府県技術・経営普及展での展示や、政府特別展示（農林水産省）が行われ、10日には秋篠宮皇嗣同妃殿下が各展示を御高覧されました。体験・ふれあいではポニーの体験乗馬や、くまモンなどのゆるキャラが登場し、大人から子供まで多くの来場者で賑わい、盛況に開催されました。

2 愛知県の販売・展示

愛知県は2日間に渡り農産物の販売、試食を行い、愛知県産農産物のPRをJAあいち経済連と共同で行いました。農産物として首都圏に出荷しているトマト類、キャベツ、ブロッコリー、フキ、次郎柿、ギンナン、大葉、シクラメンなどを販売しました。

800人分用意していた次郎柿の試食は全て無くなり、来場者からは「愛知の次郎柿は知らなかった。コリコリとした食感で美味しい」と好評で、認知度拡大を図ることができました。また、ギンナンのすくい取り販売では、普段食べる機会の少ない人もすくい取りに興味を持つことで購入につながり、食べ方の説明をするなどして消費拡大を図ることができました。

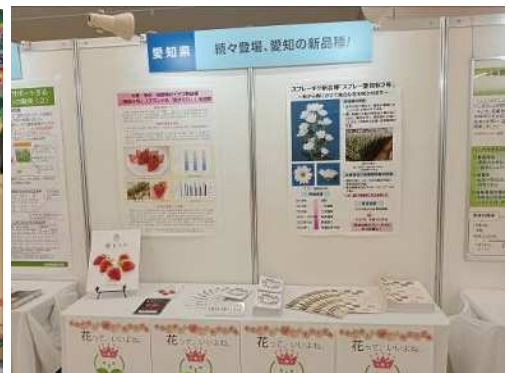
都道府県技術・経営普及展では、「続々登場、愛知の新品種」として、愛知県農業総合試験場とJAあいち経済連と共同で育成した大果・多収・良食味ないちごの新品種「愛経4号」（ブランド名「愛きらり」）と愛知県農業総合試験場が育成したスプレーギク新品種「スプレー愛知秋2号」について紹介しました。



愛知県産農産物の販売の様子



販売した次郎柿



愛知県の展示の様子

令和5年度海部地域いいともあいち即売会の開催

海部農林水産事務所

2023年11月11日（土）にJA あいち海部愛菜耕房（グリーンセンター津島店）で、海部地域いいともあいち即売会（以下、即売会）を開催し、地元産農産物を使った商品を来場者にPRしました。

1 県産農産物を使用した加工品販売

即売会では、海部地域のいいともあいちネットワーク会員（以下「会員」という。）が、愛西市産のれんこんやいちご等を使用した洋菓子、愛知県産の小麦を使用した総菜サンド、フルーツサンド、愛知県産米を使用した和菓子など、たくさんの種類の商品を販売しました。

会員は、独自ののぼりやタペストリーを使って商品を積極的にPRするとともに、商品の特徴や使用されている地元産農産物について説明するなど、来場者と交流する姿が見られました。また、商品にいいともあいち運動のシンボルマークを貼り付け、県産農産物を使用した商品であることをアピールしました。



即売会の様子



シンボルマークが付いた商品

2 「いいともあいち運動」のPR

「いいともあいち運動」は、県内の消費者と生産者が「いい友」関係になり、もっと県産品を食べよう、利用しようという取組です。

農政課では、のぼりやはっぴ、リーフレット等の資材を活用して「いいともあいち運動」をPRしました。

今後も県産農産物を使用した商品のPRや販売を通して、消費者と生産者、加工・流通業者とのつながりを深め、地域段階でのさらなる地産地消の取組を推進していきます。

全国規模の農業・畜産総合展が開催されました

東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

2023年10月11日(水)～13日(金)に幕張メッセにおいて、農業・畜産総合展「第13回農業WEEK」(主催:RX Japan 株式会社)が開催されました。本レポートでは、展示会の概要及び本県と関わりのある企業の出展内容について紹介します。

1 農業WEEKについて

本展示会は、5月にグランメッセ熊本(熊本県)、10月に幕張メッセ(千葉県)で年2回開催され、農業法人、生産者、JA、農業参入を検討する企業等が来場する全国規模の農業・畜産総合展です。主催者発表の実績は、出展社数は914社、来場者数は3日間で計35,808人(実数)となりました。



会場の様子

農業WEEKの会場内は下記の5つの展示会に分けられ、多岐に渡る出展内容がみられました。その中でも比較的多いと感じたのは植物工場システムやその関連機器の展示で、栽培可能品目としては葉菜類や果菜類を紹介するブースが大半でした。そのような中、ワサビの栽培を可能にする植物工場を紹介しているブースが2つあり、取組の新規性を感じました。

| 展示会名 | 内容 |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 国際農業資材 EXPO | ハウス・露地栽培、農機、肥料、包装・物流、鳥獣害対策等の資材 |
| 国際スマート農業 EXPO | I T・DX、ドローン、ロボット、植物工場、再生可能エネルギー、人材雇用等の最新技術 |
| 国際6次産業化 EXPO | 食品加工機器、鮮度・衛生管理、物流・包装、E C [*] ・販売支援等 ※Electronic Commerce=電子商取引。 |
| 国際畜産資材 EXPO | 飼料、給餌器、畜舎、衛生製品等の資材・設備、I Tを用いた農場・生体管理等のサービス |
| 農業 脱炭素・SDGs EXPO | C O ₂ 削減、有機栽培、SDGs 推進可能な最新の製品やサービス |

また、会場内では農業や畜産の最新情報のセミナーが毎日開催され、農林水産省の職員による「みどりの食料システム戦略の実現に向けて」等の計19の講演が行われました。

2 本県と関わりのある企業の出展内容について

本展示会の内容は前述のとおり多岐に渡るため、出展ブースの事例として本県と関わりのある企業の出展内容をご紹介します。

(1) 株式会社 I T 工房 Z

○出展内容

スマート農業に関する展示として、環境モニタリング装置「あぐりログ」、衛生画像データを利用した耕作放棄地検索サービス等の紹介が行われていました。「あぐりログ」は、①施設内環境(温度、湿度、C O₂濃度)をモニタリングできる、②クラウドを利用してスマホやパソコンでデータを確認・収集・蓄積できる、③取得データは指定した仲間同士で共有できる、④100V電源につなげるだけで簡単・安価に設置できるという特徴があり、

これらの特徴を活かした効果的な施設管理が紹介されていました。なお、本機の販売実績は全国で約 2,100 台、そのうち本県内が約 900 台であり、毎年 200～300 台を全国に向けて出荷しているとのことでした。



「あぐりログ」の展示

○本県との関わり

「あぐりログ」は 2015 年に本県農業総合試験場と共同開発した環境モニタリング装置で、県内各地で「あぐりログ」を導入した農家のグループが結成され、得られたデータは生育目標と管理方法の改善検討等に活用されています。

(2) 株式会社エムスクエア・ラボ

○出展内容

「バス停」と称する集荷場へ生産者が時刻表に合わせて注文のあった農産物を持って行き、保冷車（トラック）が巡回・集荷して目的地に届ける「やさいバス」の事業紹介、作業機の付け替えにより様々な作業を行うことができ、遠隔操作も可能な屋外作業用ロボット台車「モバイルムーバー」の展示・体験が行われていました。「やさいバス」の事業は 2017 年に開始し、本県を含む 14 都道府県で行われており、物流を地域内で行うことで、CO₂排出削減、地産地消の推進を図ることを目的としています。



「やさいバス」の紹介パンフレット



「モバイルムーバー」の展示・体験

このほか、生産・流通・地域活動の研究開発拠点「Smart Village Labo」の取組も紹介されていました。「Smart Village Labo」は静岡県菊川市、大阪府和泉市の 2 か所で稼働しており、農業を軸に作業系（生産技術・商品開発）、管理系（経営管理・販売管理）、地域系（消費・福祉・教育・防災）をつなげる仕組みづくりを進めているそうです。

○本県との関わり

本県では、小売店や飲食店等の事業者がスマートフォン等を利用して県内生産者から新鮮な農産物を直接購入できる流通網の構築をめざす「地産地消流通網構築事業」を 2021 年度から実施しており、本事業で「やさいバス」の運行実証試験が行われています。

今回ご紹介した企業の本県との連携内容は新規性があり、本県農業の振興に寄与いただいています。今後も本県農業が抱える課題に対応し得る、新規性の高い取組について情報収集に努め、本県との連携を模索していきたいと思っております。

葛西市場まつり「青果と花きフェスタ 2023」の開催

東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

2023年11月19日（日）に葛西市場まつり「青果と花きフェスタ 2023」（主催：葛西市場自治会花き部・青果卸売協同組合、東京都青果物商業協同組合葛西支所）が開催されましたので、その概要を紹介します。

1 葛西市場について

当市場は江戸川区にあり、青果物（卸売会社：東京千住青果(株)葛西支社）及び花き（卸売会社：東京フラワーポート(株)）を取り扱っています。当市場における2022年度の花きの取扱金額は約60億円で東京都中央卸売市場全体の約7%を占めています。

○2022年度 東京都中央卸売市場花き取扱金額表（単位：千円）

| 産地 | 金額 | 割合 |
|---------|------------|-------|
| 1 愛知 | 12,567,925 | 13.8 |
| 2 その他外国 | 9,348,275 | 10.3 |
| 3 千葉 | 7,357,897 | 8.1 |
| 4 埼玉 | 5,670,979 | 6.2 |
| 5 静岡 | 4,976,498 | 5.5 |
| 合計 | 90,846,653 | 100.0 |

| 市場 | 金額 | 割合 |
|---------|------------|-------|
| 1 大田市場 | 56,016,861 | 61.7 |
| 2 世田谷市場 | 13,948,915 | 15.4 |
| 3 北足立市場 | 7,743,210 | 8.5 |
| 4 板橋市場 | 7,100,135 | 7.8 |
| 5 葛西市場 | 6,037,532 | 6.6 |
| 合計 | 90,846,653 | 100.0 |

| 産地 | 金額 | 割合 |
|---------|-----------|-------|
| 1 愛知 | 1,021,469 | 16.9 |
| 2 その他外国 | 734,889 | 12.2 |
| 3 千葉 | 725,271 | 12.0 |
| 4 埼玉 | 475,097 | 7.9 |
| 5 茨城 | 268,207 | 4.4 |
| 合計 | 6,037,532 | 100.0 |

2 葛西市場まつりの概要

当市場は、トラックターミナルや倉庫団地など流通関係施設に囲まれて位置していますが、近隣には大規模団地や、住宅密集地もあり、当日は多くの来場者で賑わいを見せました。

葛西市場自治会花き部会のイベントでは、切り花・鉢物の販売や、花瓶・造花のプレゼント、花瓶のぬりえ体験などが開催され、大人から子供まで楽しめるイベントとなりました。他にも、いい夫婦の日（11月22日）にちなんだ、生花店などによるプロのフラワーアレンジ作品の展示が行われました。「もし自身で購入するなら？」というテーマで来場者アンケート調査も実施され、消費者の意向調査も併せて行われました。最後には作品の模擬競りが開催され、来場者が競り落とす度に歓声が上がっていました。

市場まつりは、地元住民との交流や市場理解が図られるため、食育・花育の推進を効果的に行うことができる機会であると感じました。



フラワーアレンジメント作品の様子



模擬競りの様子

愛知産青果物の動向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

前年並 : ±1%台以下
 わずか : ±2%台以内
 や や : ±3～5%台
 かなり : ±6～15%台
 大 幅 : ±16%以上

○ 名古屋中央卸売市場（品目：れんこん）

| | 入 荷 量 (t) | うち愛知産 | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年主要産地 (上位3産地) |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------------------|
| | | | | 愛知産 | |
| 2022年実績 | 2,018 | 1,302 (65%) | 423 | 442 | 愛知(65%) 茨城(34%) |
| 2023年見通し | 2,000 | — | 420 | — | 熊本(1%) |
| 概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>愛知、茨城からの入荷が中心となる。 昨年と同様に平年並の入荷を見込む。秋頃の野菜の価格高騰による買い控えの影響が出ており価格は平年並の予想。 入荷量、価格ともに前年並となる見込み。</p> | | | <p>愛知では、新規就農はあるものの、高齢化により農家戸数が減少しているが、若い世代の経営規模拡大により、作付面積は維持されている。 産地には、農家戸数と安定した入荷量の維持をお願いしたい。</p> | | |

○ 東京都中央卸売市場（品目：サニーレタス）

| | 入 荷 量 (t) | うち愛知産 | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年主要産地 (上位3産地) |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------------------|
| | | | | 愛知産 | |
| 2022年実績 | 9,954 | 255 (3%) | 311 | 386 | 長野(48%) 茨城(22%) |
| 2023年見通し | 9,800 | — | 320 | — | 福岡(12%) |
| 概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>生育は、各産地とも大きな天候の被害は無く、順調な出荷が見込まれる。 価格は、需要期であるクリスマスや年末は引き合いが強まるため、相場の上昇が見込まれる。 入荷量は前年並、価格は前年をわずかに上回る見込み。</p> | | | <p>品質の高い愛知県産を指定する顧客がしっかりとついている。 品質維持と安定供給が求められるため、精度の高い情報発信とあわせ、そうした要望に応える取組を続けてほしい。</p> | | |

名古屋・東京市場における青果物の12月の見通し

名古屋市中央卸売市場

※グラフは白抜き箇所が見通しとなります。

11月14日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 2018年 | 36,855 | 204 | 193 | 195 | 215 | 北海道 30% |
| | 2019年 | 36,094 | 205 | 201 | 199 | 207 | 愛知 23% |
| | 2020年 | 38,925 | 183 | 167 | 169 | 205 | 茨城 12% |
| | 2021年 | 36,334 | 219 | 203 | 211 | 239 | 長野 4% |
| | 2022年 | 39,311 | 203 | 176 | 202 | 232 | 千葉 3% |
| | 5カ年平均 | 37,504 | 203 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 35,400 | 237 | — | — | — | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道、愛知、茨城などが中心となる。夏場の猛暑、干ばつの影響で、根菜類、葉茎菜類のほとんどの品目で入荷量が減少する見込み。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| だいこん | 2018年 | 2,130 | 51 | 53 | 48 | 57 | 千葉 51% |
| | 2019年 | 1,883 | 69 | 74 | 70 | 71 | 愛知 23% |
| | 2020年 | 2,116 | 66 | 55 | 60 | 86 | 静岡 8% |
| | 2021年 | 1,883 | 64 | 57 | 61 | 79 | 鹿児島 8% |
| | 2022年 | 2,143 | 72 | 62 | 69 | 94 | 神奈川 6% |
| | 5カ年平均 | 2,031 | 64 | 60 | 61 | 78 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 1,900 | 70 | 60 | 60 | 90 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>千葉、愛知を中心に入荷する。愛知産は中旬以降ピークを過ぎる見込み。千葉産は生育良好で順調な出荷見込みだが、昨年安値だったこともあり、年末の作付はやや減少する見通し。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| にんじん | 2018年 | 1,781 | 118 | 122 | 120 | 110 | 愛知 72% |
| | 2019年 | 2,090 | 120 | 118 | 124 | 115 | 北海道 8% |
| | 2020年 | 2,364 | 101 | 100 | 87 | 122 | 千葉 6% |
| | 2021年 | 2,466 | 95 | 94 | 103 | 98 | 大分 6% |
| | 2022年 | 2,408 | 109 | 120 | 110 | 105 | 岐阜 4% |
| | 5カ年平均 | 2,222 | 108 | 110 | 108 | 110 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 2,300 | 110 | 110 | 110 | 110 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>愛知を中心に一部北海道などからも入荷する。岐阜産、愛知産は11月に遅れた分、上旬から出荷量が増える見込み。年明けからはL、2L中心の大玉傾向となる見通し。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並の見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

注) 「ねぎ」は「こねぎ」を含む。
「なす」は「長なす」と「べいなす」を含む。

東京都中央卸売市場

11月30日 現在

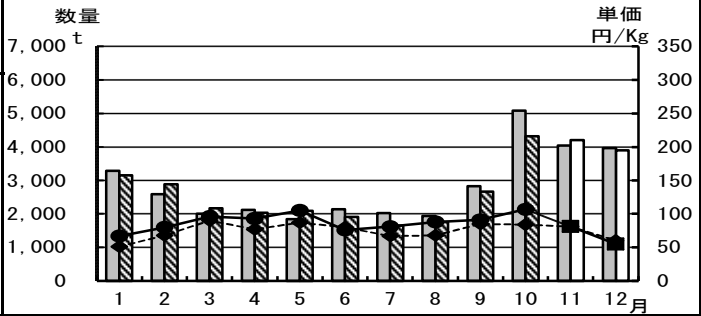
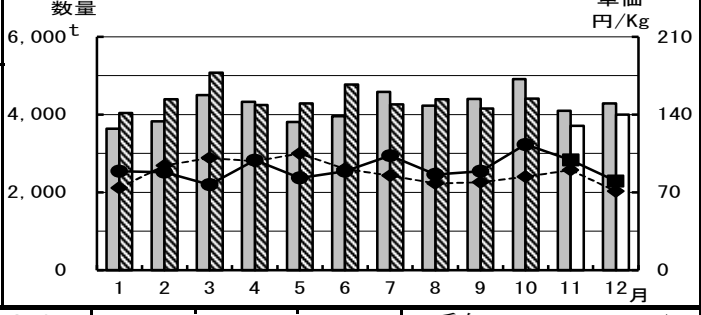
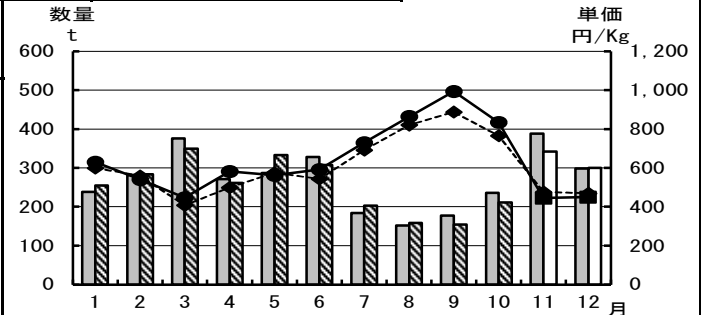
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|---------------------------------------------------------------------|--------------|---------|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 2018年 | 130,891 | 230 | 204 | 216 | 267 | 茨城 20% |
| | 2019年 | 129,528 | 242 | 228 | 242 | 255 | 千葉 19% |
| | 2020年 | 127,864 | 211 | 184 | 199 | 248 | 北海道 14% |
| | 2021年 | 123,110 | 239 | 221 | 227 | 267 | 愛知 8% |
| | 2022年 | 125,446 | 238 | 200 | 233 | 287 | 神奈川 5% |
| | 5カ年平均 | 127,368 | 232 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 127,000 | 240 | — | — | — | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 【産地状況】 多くの品目が高温・干ばつによる不作から回復し野菜全般で順調な出回りを見込む。下旬は年末需要で相場底上げとなる。 | | | | | | | |
| 【概況見通し】 入荷量：前年並。(+1.2%) 価格：前年並。(+0.8%) | | | | | | | |
| だいこん | 2018年 | 11,773 | 49 | 43 | 43 | 61 | 千葉 54% |
| | 2019年 | 11,809 | 67 | 66 | 63 | 72 | 神奈川 41% |
| | 2020年 | 10,717 | 63 | 46 | 50 | 89 | 徳島 2% |
| | 2021年 | 10,778 | 60 | 46 | 52 | 77 | 茨城 1% |
| | 2022年 | 10,979 | 66 | 51 | 59 | 91 | 静岡 1% |
| | 5カ年平均 | 11,211 | 61 | 51 | 53 | 78 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 11,000 | 60 | 55 | 60 | 65 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は千葉、神奈川となる。高温・干ばつによる生育遅延から回復し生育順調。千葉は太物傾向となる。 | | | | | | | |
| 【概況見通し】 入荷量：前年並。(+0.2%) 価格：前年をかなり下回る。(▲9.1%) | | | | | | | |
| にんじん | 2018年 | 8,780 | 110 | 103 | 105 | 121 | 千葉 81% |
| | 2019年 | 8,080 | 141 | 144 | 136 | 144 | 埼玉 8% |
| | 2020年 | 8,988 | 115 | 108 | 107 | 130 | 香川 3% |
| | 2021年 | 8,567 | 103 | 88 | 97 | 122 | 茨城 3% |
| | 2022年 | 8,591 | 118 | 106 | 114 | 135 | 北海道 1% |
| | 5カ年平均 | 8,601 | 117 | 109 | 111 | 130 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 8,600 | 125 | 110 | 125 | 140 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は千葉となる。高温・干ばつによる生育遅延から回復し生育順調。千葉はMサイズ中心ながらLも増える見込み。 | | | | | | | |
| 【概況見通し】 入荷量：前年並。(+0.1%) 価格：前年をやや上回る。(+5.9%) | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

11月14日現在

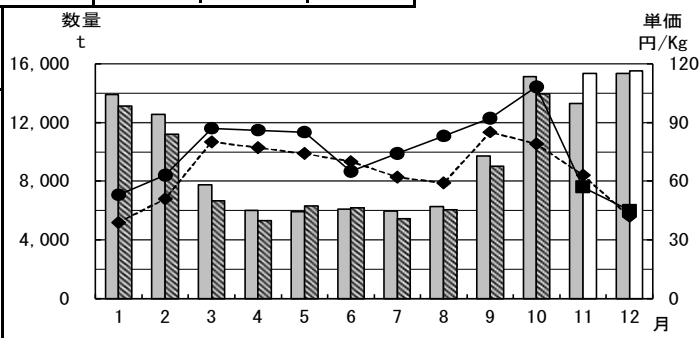
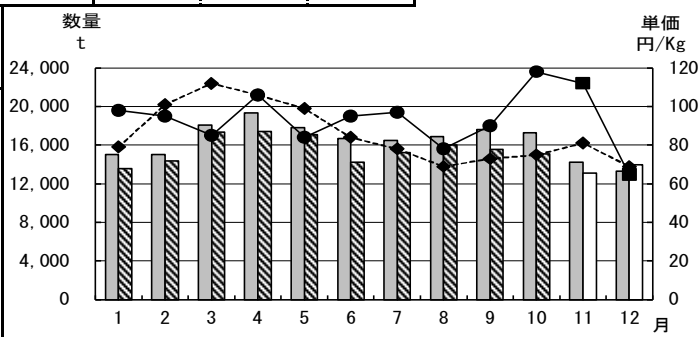
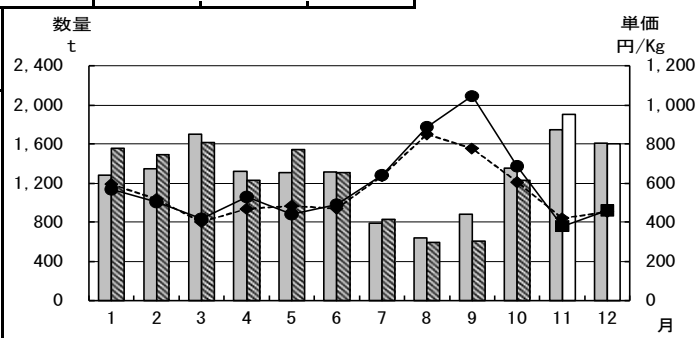
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|-----|-----------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほうろくにんそう | 2018年 | 4,304 | 48 | 46 | 49 | 51 | 茨城 70% |
| | 2019年 | 3,803 | 66 | 69 | 63 | 67 | 愛知 20% |
| | 2020年 | 4,217 | 43 | 36 | 40 | 53 | 三重 3% |
| | 2021年 | 4,061 | 47 | 47 | 45 | 51 | 宮崎 3% |
| | 2022年 | 3,961 | 60 | 54 | 51 | 74 | 兵庫 2% |
| | 5ヵ年平均 | 4,069 | 52 | 50 | 49 | 59 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 3,900 | 55 | 60 | 50 | 60 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | |  <p>数量 (t) / 単価 (円/kg) の月別推移。数量は10月ピーク、単価は10月ピーク。</p> | | | | | |
| 茨城、愛知を中心に入荷する。各産地とも虫の発生がやや多いが、生育順調で、大玉傾向となる見込み。暖冬予想により、価格が低迷する見通し。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |
| キャベツ | 2018年 | 3,323 | 71 | 72 | 64 | 79 | 愛知 79% |
| | 2019年 | 3,427 | 67 | 66 | 70 | 68 | 茨城 14% |
| | 2020年 | 4,029 | 65 | 53 | 62 | 80 | 三重 2% |
| | 2021年 | 4,070 | 56 | 55 | 53 | 63 | 静岡 1% |
| | 2022年 | 4,286 | 71 | 59 | 73 | 86 | 滋賀 1% |
| | 5ヵ年平均 | 3,827 | 66 | 60 | 64 | 75 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 4,000 | 80 | 70 | 80 | 90 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | |  <p>数量 (t) / 単価 (円/kg) の月別推移。数量は10月ピーク、単価は10月ピーク。</p> | | | | | |
| 愛知、茨城を中心に入荷する。愛知産、茨城産のピークにより、入荷は増加見込みだが、11月期の入荷が少なかったため、例年並までは増えない見込み。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。 | | | | | | | |
| ほうろくにんそう | 2018年 | 320 | 436 | 426 | 409 | 476 | 愛知 34% |
| | 2019年 | 270 | 601 | 566 | 638 | 602 | 茨城 30% |
| | 2020年 | 301 | 443 | 311 | 480 | 596 | 岐阜 17% |
| | 2021年 | 291 | 500 | 498 | 487 | 520 | 群馬 8% |
| | 2022年 | 299 | 470 | 364 | 487 | 673 | 静岡 5% |
| | 5ヵ年平均 | 296 | 487 | 430 | 496 | 572 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 300 | 450 | 350 | 500 | 600 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | |  <p>数量 (t) / 単価 (円/kg) の月別推移。数量は11月ピーク、単価は11月ピーク。</p> | | | | | |
| 愛知を中心に茨城、岐阜などから入荷する。愛知産は高温により出荷減少見込み。暖冬の影響で11月は前進出荷で推移しており、12月前半は平年並からやや減少の入荷量を見込む。 入荷量は前年並で、価格は前年をやや下回る見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

11月30日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|---------------------------------------------------------------------|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|-----|------------|------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほうき | 2018年 | 15,439 | 38 | 36 | 39 | 37 | 茨城 91% |
| | 2019年 | 15,879 | 54 | 57 | 52 | 54 | 群馬 6% |
| | 2020年 | 16,416 | 30 | 24 | 27 | 37 | 和歌山 1% |
| | 2021年 | 15,358 | 34 | 36 | 32 | 33 | 兵庫 1% |
| | 2022年 | 15,327 | 42 | 39 | 39 | 48 | |
| | 5ヵ年平均 | 15,684 | 40 | 38 | 38 | 42 | |
| | 2023年見通し | 15,500 | 45 | 40 | 45 | 50 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | |  | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は茨城となる。高温・干ばつによる生育遅延から回復し生育順調。上旬は潤沢な出回りを見込む。 | | | | | | | |
| 【概況見通し】 入荷量：前年並。(+1.1%) 価格：前年をかなり上回る。(+7.1%) | | | | | | | |
| キャベツ | 2018年 | 14,117 | 72 | 68 | 64 | 84 | 愛知 52% |
| | 2019年 | 13,998 | 70 | 70 | 74 | 67 | 千葉 27% |
| | 2020年 | 13,235 | 63 | 49 | 58 | 82 | 茨城 10% |
| | 2021年 | 13,992 | 56 | 54 | 50 | 63 | 神奈川 9% |
| | 2022年 | 13,335 | 69 | 56 | 70 | 87 | 群馬 1% |
| | 5ヵ年平均 | 13,735 | 66 | 60 | 63 | 76 | |
| | 2023年見通し | 14,000 | 65 | 50 | 65 | 80 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | |  | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は愛知、千葉となる。各産地とも生育順調。相場見込みは、上旬は潤沢な入荷で軟化、年末は需要が高まり上昇。 | | | | | | | |
| 【概況見通し】 入荷量：前年をやや上回る。(+5.0%) 価格：前年をやや下回る。(▲5.8%) | | | | | | | |
| ほうれんそう | 2018年 | 1,557 | 420 | 368 | 383 | 511 | 群馬 44% |
| | 2019年 | 1,324 | 605 | 584 | 631 | 602 | 茨城 33% |
| | 2020年 | 1,607 | 423 | 314 | 385 | 581 | 埼玉 7% |
| | 2021年 | 1,485 | 457 | 455 | 423 | 494 | 千葉 7% |
| | 2022年 | 1,609 | 455 | 346 | 430 | 632 | 栃木 6% |
| | 5ヵ年平均 | 1,516 | 468 | 407 | 445 | 564 | |
| | 2023年見通し | 1,600 | 460 | 450 | 430 | 500 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | |  | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は群馬、茨城となる。各産地とも生育順調。年末は例年どおり出回り量は増え、需要は高くなる見込み。 | | | | | | | |
| 【概況見通し】 入荷量：前年並。(▲0.6%) 価格：前年並。(+1.1%) | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

11月14日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) | |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------------|------------|------------|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 2018年 | 1,181 | 376 | 361 | 362 | 406 | 長野 23% |
| | 2019年 | 1,248 | 378 | 389 | 368 | 382 | 大分 15% |
| | 2020年 | 1,165 | 382 | 330 | 357 | 450 | 群馬 10% |
| | 2021年 | 1,240 | 361 | 340 | 336 | 402 | 静岡 9% |
| | 2022年 | 1,211 | 383 | 340 | 363 | 451 | 茨城 7% |
| | 5ヵ年平均 2023年見通し | 1,209 1,100 | 376 400 | 352 360 | 357 380 | 418 400 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| ねぎ | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>長野、大分を中心に入荷する。愛知産の越津ねぎは生育不良により減少見込み。大分産、静岡産の白ねぎは作柄が悪く、生育が遅れており、年内出荷は減少傾向。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p> | | | | | | |
| しそ | 2018年 | 1,845 | 170 | 148 | 141 | 218 | 兵庫 36% |
| | 2019年 | 1,800 | 219 | 208 | 237 | 217 | 愛知 16% |
| | 2020年 | 1,918 | 151 | 114 | 151 | 193 | 静岡 13% |
| | 2021年 | 1,785 | 194 | 141 | 184 | 258 | 熊本 12% |
| | 2022年 | 2,013 | 190 | 132 | 183 | 284 | 茨城 9% |
| | 5ヵ年平均 2023年見通し | 1,872 1,900 | 184 185 | 148 140 | 179 180 | 235 250 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| しそ | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>兵庫を中心に愛知、静岡などから入荷する。一部、高温のため、定植遅れ等があったが、その後は生育順調。低温のため消費は活発ではないが、クリスマスから年末年始にかけては需要が見込まれる。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | | |
| きゅうり | 2018年 | 1,027 | 492 | 342 | 514 | 637 | 愛知 53% |
| | 2019年 | 997 | 490 | 425 | 479 | 561 | 宮崎 18% |
| | 2020年 | 1,163 | 335 | 419 | 350 | 395 | 鹿児島 14% |
| | 2021年 | 1,143 | 344 | 322 | 322 | 390 | 高知 12% |
| | 2022年 | 966 | 454 | 340 | 428 | 624 | 群馬 2% |
| | 5ヵ年平均 2023年見通し | 1,059 1,100 | 418 366 | 370 340 | 414 360 | 514 400 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| きゅうり | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>愛知を中心に宮崎などの西南暖地から入荷する。各産地生育順調。天候も良く、気温もあり、11月上旬～中旬は出荷が増える見込み。下旬はクリスマス、年末の需要から価格が上昇する見込み。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | | |

東京都中央卸売市場

11月30日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|----------------|------------|------------|------------|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 2018年 | 6,484 | 324 | 313 | 310 | 343 | 千葉 24% |
| | 2019年 | 6,224 | 348 | 371 | 331 | 343 | 茨城 24% |
| | 2020年 | 5,947 | 356 | 320 | 316 | 421 | 埼玉 15% |
| | 2021年 | 6,086 | 299 | 275 | 270 | 342 | 栃木 11% |
| | 2022年 | 6,405 | 326 | 302 | 304 | 368 | 群馬 9% |
| | 5ヵ年平均 2023年見通し | 6,229 5,800 | 330 370 | 316 380 | 306 300 | 363 430 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は千葉、茨城、埼玉となる。高温・干ばつによる生育遅延から回復基調にあるが、上旬は細物中心を見込む。 【概況見通し】 入荷量：前年をかなり下回る。(▲9.4%) 価格：前年をかなり上回る。(＋13.5%) | | | | | | | |
| しそ | 2018年 | 8,449 | 156 | 138 | 121 | 210 | 静岡 30% |
| | 2019年 | 7,614 | 223 | 213 | 244 | 214 | 茨城 16% |
| | 2020年 | 6,941 | 144 | 104 | 142 | 180 | 香川 13% |
| | 2021年 | 6,595 | 195 | 139 | 182 | 257 | 長崎 13% |
| | 2022年 | 6,962 | 187 | 122 | 179 | 277 | 兵庫 11% |
| | 5ヵ年平均 2023年見通し | 7,312 6,500 | 181 190 | 144 180 | 173 180 | 226 210 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は静岡、茨城、香川等となる。高温・干ばつによる生育遅延から回復し生育順調。年末に需要増加の見込み。 【概況見通し】 入荷量：前年をかなり下回る。(▲6.6%) 価格：前年並。(＋1.6%) | | | | | | | |
| きゅうり | 2018年 | 3,752 | 556 | 344 | 604 | 788 | 宮崎 45% |
| | 2019年 | 3,887 | 546 | 481 | 538 | 614 | 千葉 15% |
| | 2020年 | 4,505 | 346 | 298 | 349 | 581 | 高知 13% |
| | 2021年 | 4,532 | 334 | 307 | 306 | 397 | 群馬 10% |
| | 2022年 | 3,887 | 496 | 346 | 473 | 711 | 埼玉 10% |
| | 5ヵ年平均 2023年見通し | 4,113 3,700 | 448 490 | 352 450 | 445 510 | 609 510 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は宮崎、千葉、高知となる。各産地とも生育順調。暖冬予想のため安定した出回りが見込まれる。 【概況見通し】 入荷量：前年をやや下回る。(▲4.8%) 価格：前年並。(▲1.2%) | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

11月14日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|------|-----|-----|-----------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な す | 2018年 | 398 | 402 | 398 | 408 | 407 | 熊本 57% |
| | 2019年 | 345 | 448 | 448 | 458 | 446 | 愛知 40% |
| | 2020年 | 383 | 398 | 398 | 401 | 399 | 高知 3% |
| | 2021年 | 347 | 414 | 430 | 431 | 411 | |
| | 2022年 | 372 | 375 | 368 | 373 | 393 | |
| | 5ヵ年平均 | 369 | 407 | 407 | 413 | 411 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 390 | 400 | 380 | 410 | 410 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>熊本、愛知を中心に入荷する。両産地、生育良好で、順調な出荷見込み。長ナスは11月の前進出荷による集中的な出荷の反動で12月に一度大きく減る予想。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | | | |
| ト マ ト | 2018年 | 1,034 | 328 | 335 | 330 | 323 | 熊本 43% |
| | 2019年 | 956 | 331 | 389 | 321 | 290 | 愛知 24% |
| | 2020年 | 1,006 | 287 | 276 | 289 | 298 | 三重 18% |
| | 2021年 | 845 | 381 | 407 | 363 | 374 | 岐阜 12% |
| | 2022年 | 894 | 354 | 362 | 345 | 355 | 大分 2% |
| | 5ヵ年平均 | 947 | 334 | 351 | 328 | 326 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 840 | 360 | 370 | 360 | 360 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>熊本、愛知を中心に入荷する。10月の異常高騰から11月初頭には平年並に戻る予想。12月にかけて出遅れた冬春作も安定し、価格も平年並に推移する予想。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年並の見込み。</p> | | | | | | | |
| ニ ン ジ ャ イ モ | 2018年 | 490 | 585 | 549 | 572 | 638 | 熊本 62% |
| | 2019年 | 464 | 559 | 670 | 516 | 507 | 愛知 32% |
| | 2020年 | 531 | 456 | 445 | 449 | 477 | 宮崎 3% |
| | 2021年 | 509 | 585 | 557 | 579 | 621 | 和歌山 2% |
| | 2022年 | 589 | 537 | 620 | 495 | 487 | |
| | 5ヵ年平均 | 517 | 543 | 567 | 520 | 544 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 550 | 550 | 550 | 550 | 550 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>熊本、愛知を中心に入荷する。各産地、生育順調。夏の高温で11月までは遅れていたが、12月は全体的に昨年並の出荷量があり、単価は前年よりやや高めの推移となる見込み。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をわずかに上回る見込み。</p> | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

11月30日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な た | 2018年 | 1, 817 | 449 | 444 | 467 | 439 | 高知 61% |
| | 2019年 | 1, 759 | 516 | 534 | 535 | 479 | 福岡 19% |
| | 2020年 | 1, 888 | 462 | 451 | 477 | 461 | 熊本 11% |
| | 2021年 | 1, 853 | 443 | 461 | 446 | 420 | 佐賀 3% |
| | 2022年 | 1, 803 | 410 | 393 | 417 | 424 | 栃木 2% |
| | 5カ年平均 | 1, 824 | 456 | 456 | 468 | 445 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 1, 800 | 430 | 430 | 440 | 420 | |
| す | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>【産地状況】 入荷先の主体は高知、福岡となる。各産地とも生育順調。年末商材の品目ではないため、荷動きに大きな山谷はない。</p> <p>【概況見通し】 入荷量：前年並。(▲0.2%) 価格：前年をやや上回る。(＋4.9%)</p> | | | | | | |
| ト マ ト | 2018年 | 5, 254 | 377 | 373 | 381 | 377 | 熊本 43% |
| | 2019年 | 5, 051 | 381 | 432 | 376 | 336 | 愛知 18% |
| | 2020年 | 4, 830 | 342 | 329 | 346 | 351 | 栃木 16% |
| | 2021年 | 4, 478 | 452 | 473 | 425 | 457 | 千葉 7% |
| | 2022年 | 4, 545 | 412 | 417 | 402 | 417 | 静岡 5% |
| | 5カ年平均 | 4, 832 | 391 | 403 | 385 | 386 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 4, 400 | 390 | 360 | 390 | 420 | |
| ト マ ト | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>【産地状況】 入荷先の主体は熊本、愛知、栃木となる。各産地とも生育順調。順調な出荷を見込むが、作付の減少傾向で入荷量は減少する。</p> <p>【概況見通し】 入荷量：前年をやや下回る。(▲3.2%) 価格：前年をやや下回る。(▲5.3%)</p> | | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 2018年 | 1, 850 | 594 | 549 | 598 | 635 | 熊本 42% |
| | 2019年 | 2, 104 | 554 | 667 | 532 | 469 | 愛知 21% |
| | 2020年 | 1, 949 | 453 | 429 | 444 | 486 | 千葉 11% |
| | 2021年 | 1, 862 | 627 | 589 | 632 | 662 | 宮崎 8% |
| | 2022年 | 2, 148 | 554 | 607 | 518 | 529 | 静岡 7% |
| | 5カ年平均 | 1, 983 | 555 | 571 | 543 | 553 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 2, 300 | 510 | 510 | 510 | 510 | |
| ミ ニ ト マ ト | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>【産地状況】 入荷先の主体は熊本、愛知となる。潤沢な入荷が見込まれ、上旬にピークとなるが下旬には落ち着く。</p> <p>【概況見通し】 入荷量：前年をかなり上回る。(＋7.1%) 価格：前年をかなり下回る。(▲7.9%)</p> | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

11月14日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 2018年 | 424 | 359 | 298 | 369 | 476 | 鹿児島 57% |
| | 2019年 | 393 | 447 | 377 | 443 | 561 | 宮崎 28% |
| | 2020年 | 450 | 322 | 327 | 325 | 369 | 高知 11% |
| | 2021年 | 433 | 344 | 349 | 368 | 391 | 茨城 4% |
| | 2022年 | 350 | 457 | 408 | 450 | 575 | |
| | 5ヵ年平均 | 410 | 381 | 349 | 387 | 468 | |
| | 2023年見通し | 420 | 413 | 400 | 420 | 420 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 鹿児島、宮崎を中心に入荷する。各産地、生育順調。台風も当たっていないため、寒波などが来なければ順調な入荷見込み。 入荷量は前年を大幅に上回り、価格は高値だった前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |
| ばれいしょ | 2018年 | 2,773 | 116 | 122 | 112 | 113 | 北海道 66% |
| | 2019年 | 3,010 | 85 | 88 | 86 | 80 | 長崎 34% |
| | 2020年 | 2,963 | 141 | 138 | 140 | 143 | |
| | 2021年 | 2,630 | 219 | 220 | 220 | 218 | |
| | 2022年 | 2,963 | 122 | 123 | 119 | 120 | |
| | 5ヵ年平均 | 2,868 | 135 | 136 | 134 | 133 | |
| | 2023年見通し | 2,900 | 125 | 120 | 120 | 120 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 北海道、長崎から入荷する。北海道は貯蔵品からの計画出荷となり、厳選出荷（発芽懸念）のため、出荷量は横ばいとなる見込み。11月下旬から長崎産の入荷が始まる見通し。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をわずかに上回る見込み。 | | | | | | | |
| たまねぎ | 2018年 | 8,010 | 98 | 102 | 109 | 89 | 北海道 100% |
| | 2019年 | 7,743 | 72 | 76 | 75 | 71 | |
| | 2020年 | 7,743 | 71 | 74 | 73 | 70 | |
| | 2021年 | 6,555 | 150 | 150 | 155 | 147 | |
| | 2022年 | 8,757 | 93 | 89 | 102 | 93 | |
| | 5ヵ年平均 | 7,812 | 95 | 96 | 101 | 92 | |
| | 2023年見通し | 6,500 | 180 | 180 | 180 | 180 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| ほぼ全量を北海道から入荷する。夏場の猛暑により日焼けで歩留まり低下、数量減の高値見込み。品種は中生に切り替わり、L、L大中心となる見通し。 入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

11月30日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|--------|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 2018年 | 1, 579 | 394 | 317 | 382 | 519 | 宮崎 38% |
| | 2019年 | 1, 510 | 484 | 410 | 457 | 614 | 茨城 36% |
| | 2020年 | 1, 793 | 364 | 322 | 362 | 411 | 高知 14% |
| | 2021年 | 1, 765 | 356 | 337 | 363 | 368 | 鹿児島 12% |
| | 2022年 | 1, 586 | 487 | 403 | 475 | 644 | |
| | 5カ年平均 | 1, 647 | 414 | 356 | 405 | 505 | |
| | 2023年見通し | 1, 600 | 360 | 320 | 380 | 380 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は宮崎、茨城となる。各産地とも生育は概ね順調。暖冬傾向のため安定した入荷が見込まれる。 【概況見通し】 入荷量：前年並。(＋0.9%) 価格：前年を大幅に下回る。(▲26.1%) | | | | | | | |
| 白菜 | 2018年 | 7, 310 | 118 | 120 | 117 | 118 | 北海道 81% |
| | 2019年 | 8, 855 | 87 | 90 | 86 | 86 | 長崎 18% |
| | 2020年 | 8, 572 | 142 | 138 | 143 | 144 | |
| | 2021年 | 6, 877 | 214 | 211 | 212 | 218 | |
| | 2022年 | 7, 994 | 121 | 120 | 118 | 125 | |
| | 5カ年平均 | 7, 922 | 134 | 133 | 132 | 135 | |
| | 2023年見通し | 7, 700 | 130 | 110 | 140 | 140 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は北海道となる。収穫期の高温の影響で収穫した芋に発芽や品質低下が見られ、入荷量は例年より減る見込み。 【概況見通し】 入荷量：前年をやや下回る。(▲3.7%) 価格：前年をかなり上回る。(＋7.4%) | | | | | | | |
| タマネギ | 2018年 | 9, 737 | 121 | 120 | 120 | 126 | 北海道 97% |
| | 2019年 | 9, 495 | 78 | 77 | 78 | 76 | 中国 2% |
| | 2020年 | 9, 929 | 76 | 75 | 76 | 77 | 佐賀 1% |
| | 2021年 | 8, 942 | 182 | 184 | 182 | 181 | |
| | 2022年 | 9, 500 | 108 | 108 | 108 | 108 | |
| | 5カ年平均 | 9, 521 | 112 | 112 | 112 | 113 | |
| | 2023年見通し | 8, 900 | 190 | 180 | 180 | 210 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 【産地状況】 入荷先の主体は北海道となる。高温による作柄不良で貯蔵量が少ない。小玉傾向で出回りのサイズはLとL大が中心となる。 【概況見通し】 入荷量：前年をかなり下回る。(▲6.3%) 価格：前年を大幅に上回る。(＋75.9%) | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

11月14日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) | |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|-------|-------|-----------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 | 2018年 | 9,826 | 392 | 342 | 396 | 415 | 静岡 17% |
| | 2019年 | 10,487 | 380 | 319 | 402 | 411 | フィリピン 16% |
| | 2020年 | 10,272 | 383 | 343 | 414 | 409 | 愛知 14% |
| | 2021年 | 9,091 | 429 | 381 | 462 | 459 | 和歌山 10% |
| | 2022年 | 11,000 | 384 | 343 | 422 | 412 | 長野 9% |
| | 5ヵ年平均 | 10,135 | 393 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 9,500 | 430 | — | — | — | |
| 実計 | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | みかん、いちご、りんごなどが主な品目となる。りんごは、青森、長野ともに上級品が少なく、下位等級品が多くなる予想。柿は、冷蔵物が12月中旬から始まり、平年より少ない見込み。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。 | | | | | | |
| みかん | 2018年 | 5,048 | 257 | 236 | 267 | 275 | 静岡 41% |
| | 2019年 | 4,885 | 270 | 245 | 271 | 305 | 愛知 29% |
| | 2020年 | 5,049 | 236 | 237 | 226 | 246 | 和歌山 23% |
| | 2021年 | 4,518 | 272 | 257 | 272 | 291 | 熊本 3% |
| | 2022年 | 4,466 | 251 | 236 | 243 | 279 | 長崎 2% |
| | 5ヵ年平均 | 4,793 | 257 | 242 | 256 | 279 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 4,500 | 270 | 250 | 270 | 300 | |
| 実計 | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | 静岡、愛知を中心に和歌山などから入荷する。11月の前進出荷により、12月は予定より数量が減少する見込み。また需要が高まりで単価が少しずつ上がっていく予想。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり上回る見込み。 | | | | | | |
| いちご | 2018年 | 505 | 2,054 | 1,609 | 2,280 | 2,356 | 愛知 59% |
| | 2019年 | 401 | 2,169 | 1,695 | 2,437 | 2,414 | 熊本 29% |
| | 2020年 | 536 | 1,979 | 1,820 | 2,015 | 2,067 | 鹿児島 5% |
| | 2021年 | 386 | 2,374 | 2,039 | 2,315 | 2,695 | 佐賀 2% |
| | 2022年 | 452 | 2,177 | 1,806 | 2,202 | 2,576 | 福岡 2% |
| | 5ヵ年平均 | 456 | 2,135 | 1,786 | 2,236 | 2,399 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 2023年見通し | 460 | 2,100 | 1,800 | 2,100 | 2,400 | |
| 実計 | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | 愛知を中心に、熊本などから入荷する。各産地で10日ほど遅れているが、12月上旬から出揃う見込み。愛知産は一番果が上旬にピークを迎える見込み。 入荷量は前年並で、価格は前年をやや下回る見込み。 | | | | | | |

東京都中央卸売市場

11月30日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|-------|-------|----------------------|---------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 | 2018年 | 51,593 | 446 | 404 | 457 | 472 | 愛媛 25% |
| | 2019年 | 52,865 | 418 | 371 | 436 | 442 | 和歌山 13% |
| | 2020年 | 52,001 | 429 | 406 | 453 | 443 | 長崎 9% |
| | 2021年 | 48,026 | 461 | 419 | 477 | 480 | 静岡 8% |
| | 2022年 | 49,583 | 455 | 402 | 485 | 482 | 熊本 8% |
| 5ヵ年平均 | 50,814 | 441 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 2023年見通し | 50,000 | 460 | — | — | — | | |
| 実計 | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | 【産地概況】 みかんを中心にりんご、いちご等が入荷する。りんごは夏季高温の影響で着色不良が見られる。 【概況見通し】 入荷量：前年並。(+0.8%) 価格：前年並。(+1.1%) | | | | | | |
| みかん | 2018年 | 32,507 | 304 | 293 | 310 | 307 | 愛媛 39% |
| | 2019年 | 32,824 | 284 | 275 | 284 | 290 | 和歌山 20% |
| | 2020年 | 32,449 | 280 | 277 | 282 | 279 | 長崎 15% |
| | 2021年 | 30,806 | 291 | 281 | 296 | 294 | 静岡 11% |
| | 2022年 | 29,295 | 296 | 285 | 299 | 303 | 熊本 10% |
| 5ヵ年平均 | 31,576 | 291 | 282 | 294 | 294 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 2023年見通し | 30,000 | 297 | 290 | 300 | 300 | | |
| りんご | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | 【産地概況】 愛媛、和歌山、長崎などから入荷する。夏季高温の影響で各産地は小玉傾向のM中心。長崎は雹害で入荷量減少する見込み。 【概況見通し】 入荷量：前年をわずかに上回る。(+2.4%) 価格：前年並。(+0.3%) | | | | | | |
| いちご | 2018年 | 2,873 | 2,106 | 1,639 | 2,143 | 2,408 | 栃木 46% |
| | 2019年 | 2,178 | 2,252 | 1,739 | 2,301 | 2,538 | 福岡 15% |
| | 2020年 | 2,755 | 2,077 | 1,954 | 2,040 | 2,164 | 茨城 9% |
| | 2021年 | 2,300 | 2,315 | 1,887 | 2,270 | 2,661 | 静岡 9% |
| | 2022年 | 2,371 | 2,281 | 1,944 | 2,250 | 2,593 | 長崎 7% |
| 5ヵ年平均 | 2,495 | 2,197 | 1,830 | 2,192 | 2,459 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 2023年見通し | 2,400 | 2,333 | 2,000 | 2,350 | 2,650 | | |
| 概況見通し | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | 【産地概況】 栃木、福岡などから入荷する。夏季高温の影響により各産地の生育は遅れており、大玉傾向となる見込み。 【概況見通し】 入荷量：前年並。(+1.2%) 価格：前年をわずかに上回る。(+2.3%) | | | | | | |

切花・鉢花の12月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 11月30日現在）

単位：千本、円／本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-----------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| 輪 ぎ | 実績 | 2018年 | 2,400 | 60 | |
| | | 2019年 | 2,348 | 55 | |
| | | 2020年 | 1,648 | 55 | |
| | | 2021年 | 2,198 | 60 | |
| | | 2022年 | 2,038 | 67 | |
| | 5ヵ年平均 | 2,126 | 59 | | |
| | 2023年見通し | 2,000 | 65 | | |
| | 概要 | 愛知、沖縄から入荷。上旬は入荷量が少ない見込みで強い相場のまま推移しそう。中旬以降は年末需要に向け、入荷量は増えてくるため、動きが良いと思われる。 | | | |
| 小 ぎ | 実績 | 2018年 | 1,974 | 35 | |
| | | 2019年 | 2,079 | 33 | |
| | | 2020年 | 1,726 | 31 | |
| | | 2021年 | 1,958 | 32 | |
| | | 2022年 | 1,638 | 38 | |
| | 5ヵ年平均 | 1,875 | 34 | | |
| | 2023年見通し | 1,700 | 35 | | |
| | 概要 | 沖縄中心の入荷。上旬は少なめで推移し、中旬以降年末向けに入荷量は増えてくる。20～25日販売がピークとなり、27日以降減少していく。 | | | |
| カー ネ ー シ ョ ン | 実績 | 2018年 | 1,469 | 39 | |
| | | 2019年 | 1,427 | 40 | |
| | | 2020年 | 976 | 35 | |
| | | 2021年 | 1,317 | 48 | |
| | | 2022年 | 1,131 | 50 | |
| | 5ヵ年平均 | 1,264 | 43 | | |
| | 2023年見通し | 1,200 | 50 | | |
| | 概要 | 愛知、輸入中心に入荷。暖地も60cm等級の長い物が中旬以降から出荷してくる見込み。輸入品も11月よりも出荷は増えそうだが、全体では平年並の入荷が予想される。 | | | |
| か す み | 実績 | 2018年 | 206 | 66 | |
| | | 2019年 | 170 | 89 | |
| | | 2020年 | 131 | 70 | |
| | | 2021年 | 191 | 92 | |
| | | 2022年 | 168 | 94 | |
| | 5ヵ年平均 | 173 | 82 | | |
| | 2023年見通し | 170 | 90 | | |
| | 概要 | 和歌山、高知、熊本からの入荷。11月中旬の気温高から前進気味となっていた入荷は上旬には落ち着き、年末は極端に減少することなく推移する見込み。 | | | |

単位：千本、円／本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き | |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|------|------------------|-----------|
| | 実績等 | | | | 数量 千本 | 単価 円/本 |
| ゆり | 実績 | 2018年 | 353 | 213 | | |
| | | 2019年 | 346 | 193 | | |
| | | 2020年 | 229 | 189 | | |
| | | 2021年 | 308 | 226 | | |
| | | 2022年 | 280 | 233 | | |
| | 5カ年平均 | 303 | 211 | | | |
| 2023年見通し | | 280 | 230 | | | |
| 概要 | 高知、宮崎、埼玉、新潟、鹿児島からの入荷。オリエンタルは11月上中旬の気温高によりやや前進気味となっており、今後の冷え込みにもよるが年末需要よりも早めにピークを迎える可能性がある。 | | | | | |
| 洋らん | 実績 | 2018年 | 568 | 92 | | |
| | | 2019年 | 546 | 105 | | |
| | | 2020年 | 301 | 106 | | |
| | | 2021年 | 422 | 144 | | |
| | | 2022年 | 359 | 149 | | |
| | 5カ年平均 | 439 | 116 | | | |
| 2023年見通し | | 330 | 145 | | | |
| 概要 | 高知、鹿児島、静岡、愛知の国内産に輸入品が入荷。コショウランの国内産ミディ系はコロナで株手配に難があった影響で年末は品薄の見込み。カトレアは11月よりも入荷が回復。デンファレはアンナ、ソニアを中心に入荷が増加するが、下旬からは引き合いが強くなるため、潤沢感はない。オンシジウムは下旬にかけ徐々に減少していくため、年末にひっ迫感あり。シンビジウムは国産品が下旬にかけ、まとまった入荷となりそう。 | | | | | |
| ばら | 実績 | 2018年 | 680 | 76 | | |
| | | 2019年 | 595 | 94 | | |
| | | 2020年 | 497 | 87 | | |
| | | 2021年 | 674 | 108 | | |
| | | 2022年 | 607 | 107 | | |
| | 5カ年平均 | 611 | 95 | | | |
| 2023年見通し | | 600 | 105 | | | |
| 概要 | 愛知、岐阜、三重、輸入等が入荷する。国産物は多少前進傾向であるが、急な冷え込みで抑制がかかると思われる。輸入物は12月に入ると入荷量が増えてくる。全体数量としては平年並が見込まれる。 | | | | | |
| 枝も | 実績 | 2018年 | 4,492 | 60 | | |
| | | 2019年 | 2,952 | 56 | | |
| | | 2020年 | 3,873 | 57 | | |
| | | 2021年 | 2,789 | 85 | | |
| | | 2022年 | 3,783 | 72 | | |
| | 5カ年平均 | 3,578 | 65 | | | |
| 2023年見通し | | 3,600 | 70 | | | |
| 概要 | 茨城、兵庫、愛媛、和歌山、静岡及び長野からの年末商材が入荷する。夏場の暑さの影響から促成花木のダメージが大きい。舞妓ボケなどはかなりの廃棄が発生し、雪柳なども少ない出荷となる。水仙などは草丈が取れず、遅れている。年末用の桜、あかねボケなども入荷少ない見込み。 | | | | | |

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------|-------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ドラセナ | 実績 | 2018年 | 9,637 | 1,079 | |
| | | 2019年 | 10,380 | 944 | |
| | | 2020年 | 10,076 | 1,098 | |
| | | 2021年 | 11,044 | 1,186 | |
| | | 2022年 | 9,280 | 1,422 | |
| | 5ヵ年平均 | | 10,083 | 1,142 | |
| | 2023年見通し | | 9,000 | 1,300 | |
| 概要 | <p>入荷量は前年より減少か。コロナ需要も落ち着き、また円安も進み原木の輸入が減少しているのが要因か。特に大鉢の需要も落ち着き、単価も厳しくなるため、8号以下の出荷がメインになってくる見込み。 前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知（72.1%）、2位鹿児島（10.1%）、3位茨城（3.8%）となっている。</p> | | | | |
| シヤコバサ | 実績 | 2018年 | 9,200 | 511 | |
| | | 2019年 | 12,271 | 443 | |
| | | 2020年 | 8,436 | 469 | |
| | | 2021年 | 10,193 | 485 | |
| | | 2022年 | 10,000 | 480 | |
| | 5ヵ年平均 | | 10,020 | 476 | |
| | 2023年見通し | | 6,900 | 478 | |
| 概要 | <p>入荷量は前年より減か。作付け、生産件数の減少が要因か。5号中心の出荷になり、6号以上が品薄になる見込み。12月10日過ぎより引き合いが強くなる見込み。 前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知（75.9%）、2位埼玉（23.0%）、3位新潟（0.9%）となっている。</p> | | | | |
| シクラメン | 実績 | 2018年 | 537,326 | 402 | |
| | | 2019年 | 540,423 | 415 | |
| | | 2020年 | 427,062 | 448 | |
| | | 2021年 | 422,530 | 459 | |
| | | 2022年 | 489,355 | 392 | |
| | 5ヵ年平均 | | 483,339 | 421 | |
| | 2023年見通し | | 489,000 | 391 | |
| 概要 | <p>入荷量は前年並か。ギフト需要の衰退に伴い、6号サイズの減少が目立つ。5号中心で上旬から中旬にかけて出荷のピークを迎える見込み。 前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知（28.8%）、2位群馬（20.5%）、3位長野（10.5%）となっている。</p> | | | | |

単位：鉢、円／鉢

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|-------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| シンビジュウム | 実績 | 2018年 | 91,778 | 2,206 | |
| | | 2019年 | 86,602 | 2,262 | |
| | | 2020年 | 83,647 | 2,267 | |
| | | 2021年 | 71,306 | 2,594 | |
| | | 2022年 | 78,898 | 2,394 | |
| | 5カ年平均 | 81,067 | 2,331 | | |
| | 2023年見通し | 78,800 | 2,396 | | |
| 概要 | <p>入荷量は前年より減少か。夏の猛暑、天候不順であったが開花は思ったより遅れていない。しかし、単価の伸び悩みや販売期間の短さにより生産量が年々減っている。アーチの良品は少ないので12月上旬は品薄になる見込み。 前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(58.8%)、2位三重(9.1%)、3位高知(8.7%)となっている。</p> | | | | |
| カラコエ | 実績 | 2018年 | 25,819 | 189 | |
| | | 2019年 | 17,678 | 208 | |
| | | 2020年 | 17,762 | 244 | |
| | | 2021年 | 18,759 | 252 | |
| | | 2022年 | 15,234 | 234 | |
| | 5カ年平均 | 19,050 | 222 | | |
| | 2023年見通し | 15,200 | 235 | | |
| 概要 | <p>入荷量は前年並か。異常気象における高温障害の影響から概ね回復し、前年並の見込み。4号鉢を中心に中値安定で推移すると思われる。中旬以降は年末年始売りの需要が見込まれ、4号・6号の定番商品と各サイズの八重咲き種は品薄となる見込み。 前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位岐阜(67.8%)、2位埼玉(28.7%)、3位千葉(1.6%)となっている。</p> | | | | |
| パンジー | 実績 | 2018年 | 419,772 | 39 | |
| | | 2019年 | 465,569 | 44 | |
| | | 2020年 | 413,893 | 40 | |
| | | 2021年 | 394,867 | 50 | |
| | | 2022年 | 382,297 | 42 | |
| | 5カ年平均 | 415,280 | 43 | | |
| | 2023年見通し | 382,000 | 43 | | |
| 概要 | <p>入荷量は前年より減少か。作付け減少や開花待ち、10～11月の引き合いの強さから前倒し出荷傾向で生産に影響の見込み。価格は平年並か上げ傾向の見込み。 前年12月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(33.3%)、2位奈良(19.2%)、3位埼玉(9.8%)となっている。</p> | | | | |



いいともあいち運動って知ってる??

- 県内の消費者と生産者が今まで以上にいい友関係になる
- Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

＝もっと愛知県産品を食べよう（利用しよう）

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えているという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート No.606
2023年12月発行
農業水産局農政部食育消費流通課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6434